

2022 年度 DPC 調査参加病院向け  
DPC データ提出支援ツール

---

Q&A

株式会社健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）

(Planning, Review and Research Institute for Social insurance and Medical program(abbr. : PRRISM))  
本紙内において用いられる「PRRISM」は全て弊社の略称を意味します

## 目次

注意事項 .....	3
1. Q&A .....	4

## 注意事項

ソフトウェアのご利用にあたりましては、以下の内容にご注意ください。

下記のソフトウェアおよびマニュアルは、「DPC 導入の影響評価に係る調査」に参加する医療機関が、データを作成することを支援する目的で配布するものであり、それ以外の目的での利用を禁止しています。

また、調査参加病院以外の医療機関が利用すること、内容に基づいて類似のソフトウェアを開発することを禁止します。

- ・ 「DPC データ提出支援ツール」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール\_インストールマニュアル」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール\_操作マニュアル」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール\_Q&A」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール\_EF ファイル統合機能マニュアル」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール\_K ファイル生成機能マニュアル」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール\_形式チェック機能マニュアル」
- ・ 「単体チェックエラーコード一覧表」
- ・ 「相関チェックエラーコード一覧表」

また、以下の内容は、作業前に必ず確認してください。

- ・ 使用前に本マニュアルをよくお読みになってください。
- ・ お読みになったあとは、いつでもご覧できるように保管してください。
- ・ 本マニュアルでは、当ソフトの設定／使用を行う上で必要となることを記載しております。一般的なパソコンの操作や設定については、お使いのパソコンのマニュアルや市販の書籍等をご覧ください。
- ・ 本マニュアルの内容の無断転載・無断複写を禁止します。
- ・ 内容について、万が一ご不審な点や誤り、記載漏れ等お気づきのことがありましたら DPC 調査事務局までご連絡ください。

## 1. Q&A

No	分類	質問	回答
1	インストール	Windows10 にはデフォルトで .NET Framework4.x がインストール済みですが、.NET Framework3.5 の有効化が必要なのでしょうか。	必要です。 同梱しているインストールマニュアル「DPC データ提出支援ツール_インストールマニュアル」を参照いただき、.NET Framework3.5 を有効化してください。 (Windows11 も同様です。)
2	インストール	セットアップ.exe の実行時、「古いバージョンのセットアップ exe が、起動できません。」「既に同一のバージョン適用済みです。セットアップツールを終了します。」と表示される。	古いセットアップ.exe を起動しています。 調査用ホームページより、最新のセットアップ.exe をダウンロードしてください。
3	インストール	セットアップ時にエラーが発生して、インストールができない。	インストールマニュアルの「インストールができない場合」の章を参照のうえ、ログファイル及びエラー画面のエラー情報を添付のうえ、お問い合わせください。
4	インストール	「Microsoft SQL Server ファイルの参照が未設定です。」のメッセージが表示される。	SQL Server ファイルが設定されていないことが原因です。 ●形式チェック機能を使用する場合 SQL Server2014 のインストールが必要になります。  調査事務局ホームページより「SQLEXP.ssi」をダウンロードしていただき、同梱しているインストールマニュアル「DPC データ提出支援ツール_インストールマニュアル」にそって、SQL Server2014 のインストール作業を行ってください。  ●EF ファイル統合機能、K ファイル生成機能のみを使用する場合 SQL Server2014 はインストールしなくても使用可能ですので、「インストールしない」にチェックを入れてください。
5	インストール	様式 40-7 を提出したが、形式チェック機能を起動しても、チェックモードが「試行データ提出用」の表示のままで、本番用の形式チェックが実施できない。	本データ用の形式チェック機能は、様式 40-7 を届出後、ある程度まとまった段階で地方厚生局より情報共有をいただきます。 その後、調査事務局でのマスタ精査を行い、本データ提出用にソフトバージョンアップのご案内という流れになります。
6	インストール	Windows7（有償サポート）で、DPC データ提出支援ツールを使用することはできますか。	動作環境に記載のとおり、「DPC データ提出支援ツール」は Windows8.1 または Windows10、Windows11 の動作保証をしています。 ※Windows 8.1 につきましては、2023 年 1 月 10 日をもってマイクロソフト社の延長サポートが終了する予定となるため、その後の動作保証は出来かねますことをご了承ください
7	インストール	今まで使っていた「形式チェックソフト」や「EF ファイル統合ソフト」から「DPC データ提出支援ツール」へ移行するデータはありますか。	移行するデータは特にございません。 「DPC データ提出支援ツール」を新規インストールしていただき、施設コード認証後、そのままお使いになれます。 2020 年 3 月以前の「形式チェックソフト」、「EF ファイル統合ツール」については、データの受付を終了しているため、新規インストールの必要もございません。

－ 2022 年度 DPC データ提出支援ツール Q&A －

No	分類	質問	回答
8	インストール	PC 移行の際に、「DPC データ提出支援ツール」を移行するにはどうすればいいか？	新規端末に「DPC データ提出支援ツール」を新規インストールしていただき、施設コード認証後、そのままお使いになれます。  「DPC データ提出支援ツール」移行にあたって、移行するデータは特にございません。
9	初回認証	「入力された施設コードは～」のメッセージが出て登録できません。	下記 2 点をご確認のうえ対応をお願いします。  ①施設コードが間違いないかを確認して再度登録して下さい。 ②それでも登録できない場合は事務局登録の施設コードと異なる可能性があります。  DPC 調査事務局（dpc@prism.com）宛でメールの件名を「DPC データ提出支援ツール施設コードの件」とし、本文に「1.病院名・氏名・連絡先、2.施設コード、3.状況」を記載の上ご連絡下さい。その際、調査用ホームページより、連絡担当者変更届をダウンロードの上、同時に提出してください。  確認の上、折り返し対処方法をご連絡いたします。
10	DPC データ提出支援ツール	ショートカットをクリックしても、起動できなくなった。	ウイルス対策ソフトにより、必要なファイルが削除されている可能性がございます。 ウイルス対策ソフトにより、削除されているファイルがないかご確認ください。  事務局で配布しているソフトにつきましては、事務局にて Symantec や TrendMicro、McAfee のウイルス対策ソフトにてウイルス検知されないことを確認の上配布しております。  以下の手順を実施頂き、起動が可能かご確認ください。  ■確認手順 ①ご使用のウイルス対策ソフトのパターンファイルを最新版に更新してください。 ②コントロールパネルの「プログラムと機能」の画面を開き、「DPC データ提出支援ツール」をアンインストールしてください。 ③インストール先フォルダが存在する場合、削除してください。 ④事務局 HP より、最新版のインストーラーを再取得してください。 ⑤インストールを実施し、起動可能かご確認ください。  ※上記でも起動できない場合、以下の情報を記載の上、事務局までご連絡ください。  ・ご使用のウイルス対策ソフト名 ・現在のパターンファイルのバージョン ・ウイルス対策ソフトにより削除されたファイルがあったか否か。 あった場合、削除されたファイル名。
11	形式チェック	チェック終了時に「ワーニングデータがあります」とメッセージが出たのに画面上の様式 1 のチェック結果が○になっている。結果確認画面を見るとエラーがある。	ワーニング以外にエラーがない時は、形式チェックエラーの判定はエラー無し扱いで○となります。 合格にはなりますが、ワーニングの一部については、次年度以降エラーとなる可能性もございますのでご注意ください。 ※コードに W がついているエラーが「ワーニング」（警告）です。

－ 2022 年度 DPC データ提出支援ツール Q&A －

No	分類	質問	回答
12	形式チェック	エラー内容表示をクリックすると「タブが右端に多い行が○行ありました。～」とメッセージが出ました。	エラー扱いにはしていませんが、データの行末にタブ（TAB 列）が1つ多く入っています。 提出用データ作成時には余分なタブをプログラムで削除させていただくことになります。（元データ側の余分なタブはそのまま削除されません。）
13	形式チェック	410143W（F14:行為明細点数）で「薬剤の明細点数が全国平均から乖離しています」のワーニングがあったが、確認したところ特に問題なかったため、このまま提出して問題ないのか。	ワーニング（W）については確認し、問題なければそのまま提出して構いません。
14	形式チェック	チェック後に表示される関連チェックのエラー内容がわからない。	形式チェック画面の左側の関連チェックエラーコード一覧を開いていただき、エラーの内容をご確認ください。
15	形式チェック	6 月末になっても、「形式チェック」ボタンが、「形式チェック機能は 6 月末配布予定」との表示で使用できない。	事務局より形式チェック機能の配布連絡を致しますので、連絡後に最新のインストーラーを使用し、バージョンアップを実施ください。
16	形式チェック	「外部プロセスでエラーが発生しました。・・・」のメッセージが表示され、チェックを実行できない。	共有フォルダ（ネットワークパス）のファイルを指定されていないでしょうか。 DPC データ提出支援ツールは、共有フォルダのファイルを設定して動作できませんので、ローカル端末にファイルをコピーして、再度操作してください。
17	形式チェック	「DB 初期化処理に失敗しました。・・・」のメッセージが表示され、チェックを実行できない。	DB の削除処理に失敗している可能性がございますので、以下をご確認ください。 ①PC を再起動してください。 ②「コントロールパネル ⇒ 管理ツール ⇒ サービス」を起動し、「SQL Server(CODECHECK2014)」が起動しているかをご確認ください。 停止している場合は、再開してください。 ③「SQL Server(CODECHECK2014)」のサービスを開始した後、インストール先フォルダ内の CodeCheck¥DB フォルダ内にある、以下のファイルが存在していた場合、削除してください。 ・CodeCheck.mdf ・CodeCheck_log.mdf ④ソフトを起動し、形式チェックを実行できるかご確認ください。
18	形式チェック データ提出後	形式チェック機能で合格したデータを送ったのにエラーが指摘されて再提出となった。	形式チェック機能だけでは全てのエラーをなくすことは出来ません。 例えば基本的に月単位のチェックの為、複数月間の矛盾のチェックが行えません。 また、各入力項目の値の内容検証までは機械的に判断は行えません。 その為、院内確認用データのログ 2 ～ 7 を用いて確認し、尚且つ各自のその他の方法で入念なチェック等をさせていただく必要があります。 事務局ではこのようなことを踏まえ、データの精度を向上させる目的で、ご提出いただいた複数月の提出データを元に改めてチェックを行います。 その際、データにエラーや疑問点が発見された場合には再提出や確認等のご連絡をさせていただく場合があります。
19	形式チェック	院内確認用のログ 4 ～ 7 を開くとヘッダ（項目名）がずれていて見づらいです。	院内確認用のログ 4 ～ 7 は EXCEL で開くと見やすいです。（開きたいファイルの上で右クリック→プログラムから開く→EXCEL を選択等）ただし、施設コードやデータ識別番号など頭が 0（ゼロ）から始まるものは「ゼロ落ち」するのでご注意ください。

－ 2022 年度 DPC データ提出支援ツール Q&A －

No	分類	質問	回答
20	形式チェック	「○○が不正なデータのためチェックを中止します。」のメッセージが出てチェックが中断してしまいます。	<p>下記 2 点のうちいずれか又は両方が原因です。確認して下さい。</p> <p>① 施設コードが間違っている ② 列数（フィールド数）が多い又は少ない（ファイル様式が異なる）</p> <p>上記 2 点のエラーがある場合は数多くのエラーを引き起こしてしまい、チェックに長時間かかり正しく行われな可能性があるので、致命的なエラーとして即時中断するような仕組みになっています。上記 2 点のエラーが発生しないように注意して元データ作成をお願い致します。</p>
21	形式チェック	結果画面にあるエラー行数は、ファイルのどの部分を見て修正すれば良いでしょうか。	<p>チェック時に設定した各ファイル（【様式 1、様式 4、入院 EF ファイル、外来 EF ファイル、D ファイル、H ファイル】は、テキストファイル。【様式 3】は Excel ファイル。【K ファイル】については K ファイル生成時に使用した K ファイル生成用データ）の該当行を確認し、修正をしてください。</p>
22	形式チェック	様式 3 のチェック後にシステムエラー、またはチェックの結果として 600001 のエラーコードが出力される。	<p>DPC データ提出支援ツールをご利用になっている PC の Excel が動作要件を満たしていない可能性があります。DPC データ提出支援ツールは Excel2013 以降（32bit）（ストアアプリ版 不可）が必要になりますので、インストール状況をご確認ください。</p> <p>※「ストアアプリ版」での利用の対応はしておりません。ご利用時は、「デスクトップアプリ版」のインストールが必要です。</p> <p>※Excel2013 につきましては、2023 年 4 月 11 日をもってマイクロソフト社の延長サポートが終了する予定となるため、その後の動作保証は出来かねますことをご了承ください。</p>